

に當ります者、心して、新體制の何たるやを二度、三度、四度、思ひめぐらし眞の精神を體して子供の前に語り度きもので御座います。

## 觀察について

東京・小川幼稚園 隈井玉子

新體制下の幼稚園云ふことについては、大變に澤山のことを考へなければならぬのではないかと思ひますが、さて何を考へたらいいのか、私共としてはあまりに問題が廣くて考へなければならぬことを考へることに終つてしまふ様に思はれます。

來る十六年度に於て、小學校は國民學校に改稱され、その内容全般に亘つて根本的に刷新せられ様として居る秋、幼稚園に於ても新體制に則り國民學校案にもごつき大いにその内容を改善しなければならぬの考へのものに、觀察に於て多少今まで異なる取扱をして居りますことを書いて皆様の御批評を戴き度いと思ひます、以下述べますことは、先般小川小學校に日本理科聯盟の主催で理數科理科(幼稚園觀察)研究會を開いた際、當園で特別の取扱をなす様になつた動機と経過を發表したその要項と、實際取扱の一部で

あります。

### 一、發表要項

今まで觀察と云ふ保育項目がありながらさう云ふ風に取扱つたらいいか云ふ點に多分の疑問をもち、又實際に取扱つて見ても觀察らしいものが生れてこず、長い間まことに相すまぬことゝは思ひながらも、うやむやに過して來ました。

たま／＼秋山先生が數年前から低學年に直觀科を特設され一二年生に指導してゐられるのをみて、幼稚園の觀察もあの様にしたなら或はうまく行くのではないかと考へ、おぼろげながらも幼稚園の觀察の行くべき道はこうしたら開けるのではなからうか、と感じ御指導うけつゝ少しづつやつてみました。

しかし一組五六十名では騒々しくて、その目的は達せられませんでした、何にかいゝ方法はないかと考へた末一組を半分に分けて扱ひましたところ、騒がしさがなくなりこの分ならば云ふところまでこぎつきました。

しかしその取扱は或はこゝ新しく觀察だ等とこり立て、云ふほごのものでなく、たゞの風車まわし、落葉ひろひに過ぎないのではないかと、疑問をお持ちの方もあることゝ思ひます。一二年の取扱も四十分の授業のみをこらになつたのでは同じ様な感がして理數科理科或は觀察とは

この様なものかき意氣込んで来て下さつた方は、失望されたのではないかとおそれる程指導者は、指導的立場をすて、幼児と共に遊ぶこの點、幼稚園としてはほんこにうれしい幼稚園らしさのあるところであると思ひます。

幼児は何の苦痛もなく、大變によろこんで豫定の時間はいつも、超過し午前中一杯をこの遊びで過すことが度々であります。

この節やかましく問題にされて居る躰がこの重要な躰が、こうした觀察取扱の中の大きな役割を持ち、又手技も云つてもいゝ程の仕事を含み、自分の工夫發見を保姆に話す云ふ話し方の練習にもなり云ふ風に、非常に他の保育項目との關聯が多くあります。

又常に物事に注意する云ふ環境におくことは幼児は勿論意識しないが、それだけでも將來の創造的發見的な性情を養ふに役立ち又共同的精神も團體訓練も自然の中に養はれるのではないかと考へられます。

又身體的な方面から云つても、常に自然物を玩具として遊ぶことになるので、手技の爲に多分の材料費を使ふこともなく、腐物の經木包紙廣告紙等で、風車、紙鐵砲、紙飛行機が出来る云ふ風に、工夫發見の素地をつくりつゝ、大氣のもさでは光の直射を受けつゝ自由に飛びまはつて遊ぶことは健康の上からもいゝことではないかと考へます。

來年度に於ては國民學校一年生から理數科理科を設けられて實施される點、すつこ以前より同じ様な内容をもつ、觀察云ふ保育項目をもつ幼稚園として、大いによろこび又大いに考へなければならぬ點ではないかと思ひます。

新しく國民學校令が發令されて實施された曉は、幼稚園令も又新しく發令されることと思ひますが、幼稚園と國民學校の連絡の上からみても他のいろくの點から云つても當然従の統一を計らなければならぬ時代であると思ひます。

こうした見地から考へてこうした方法を日々の保育に盛り入れていたぐことが出来れば、今まではおそらく誰もがうやむやに過して來たと思はれる觀察の行くべき道がひらけ、非常によろこばしいことではないかと考へまして、未完成なものを、お目にかけて研究問題を提供したにすぎません……

## 二、題目選定の方針

- 1、幼児の環境に於ける自然物、自然現象を主としたこと
  - 2、遊びに發展し得る材料であること
  - 3、幼児の發育に従つて系統的に修練し得ること
- 三、保育上の注意
- 1、教へる云ふ考へをすて、自發活動を重んずること

- 2、保姆も幼児と共に物より學ぶ態度であること
  - 3、遊びの方法を形式的劃一的にならぬ様にすること
- 四、實際取扱の一例

一、題目 たねまき(秋の草花)

- 二、目的 播種より結實に至る神祕な生物の世界を直接に觀察させる中に成物愛護の念を培ひ、自然に親しむ態度を繼續的に一つつものを研究する態度を養ふに資す。

三、準備

- 1、素焼の五寸鉢(幼児一名一個)
- 2、空豆の種子一つの鉢に三つ
- 3、シヤベル
- 4、名札：折箱又は竹にて作り植物名播種月日をか
- 5、腐葉土、油粕、畑土
- 6、漏斗、又は糊の空瓶空罐等

四、保育過程

1、鉢種子別け

○かねて家庭より持参した鉢に幼児名をエナメルで書いておいたものこ、そら豆の種子三つづを渡す、大を順次にならべたり隣の子をくらべたり、つまんで見たりする。

○今日はこの種を播きます何でせうネいくつですか、

三つそら豆でせう云ふだろう。  
○さうして植ゑたらいゝでせうネ、こやつてこ上向、横むきにして見せること、思ふ。

○さこから芽が出るかを問答して居た幼児あり、皆でいろ／＼考へる黒いところの真中を云ふこと一致した(このことは土中では見えないので水をつけてさこから發芽するか観ることにした)これから鉢に土を入れて植ゑませうと庭に出る。

2、土を入れて種を蒔く

おし合はない様に圓陣にしゃがませ

○植木鉢の底の穴はそのまゝでいゝか土がこぼれるから、石、貝がら、鉢のこわれ、花形のふさぎを入れるを發表する、各自にその邊りからさがして入れさせる。

○腐葉土と畑土を交互に鉢に入れ、八分目に盛らせる。

○指先にて三ヶ所に穴をあけて種を蒔き土をかける。

○空瓶にて水を五杯かけ名札を立てさせる。

3、整理

○道具の仕末、手足の清洗は特に念入りにする。

○毎日を與へる約束をする。

○誰が發芽を早く観出すか連續觀察を訓練つける。

五、指導上の注意

○水を與へることは常に注意しないことを忘れ勝である。  
○室外での取扱は注意が散りやすい、この點特に訓練の必要がある。

○中途で枯死しない様にしても休日等の爲に思はぬ失敗をする。生のつよいものを選ぶことが必要だ。

○鉢は一人一個としない、獨占欲がつよいので徹底しない。

## 唱歌遊戯について

東京・富士見幼稚園

山村 きよ

教育の上にも新體制が布かれる時、新たな立場で再検討される各保育項目を眺めて、まづ私共が一番早く手をつけねばならぬと思ふ(自分自身の修養の爲にも)唱歌遊戯について愚見をのべさせていたゞきます。

### ●唱歌の歌ひ方について

いま、でいろいろの方法が行はれてゐる最早御研究済みの方も澤山あられるかと思ひますが、こに角幼兒の生活に即した自然の歌ひ方に心して行かねばならないと思ひます、女學校の音樂練習の様な方法で發聲練習や、音感教育等されては子供こそ迷惑千萬な事と思ひます、ある時には

作業をしながら誰れが歌ふともなく歌ひ出した唱歌に保姆の聲が正確なメロデーはつきりしたリズムを以て協和して行く事が出来るならば實にのんびりとした唱歌練習が出来たものでは御座いませんでせうか？しかし勿論樂器を離れた指導のみでは危険と思ひますが、時には樂器なしの唱歌指導に、ある程度の正確さを備へて行き度いものと思ひます、保姆の技術の問題如何でその保育効果を得られることはこれに限らずいろいろの方面にも表はれますが、こに唱歌遊戯に於てはその結果が大いに保姆の技術に左右されることは挑むことの出来ない事實でございます、愉快に、歌詞をはつきり、自然の發聲を以て歌はせることは常に心得ておくべきことで、その爲にはラヂオの歌のおけいこ等は材料によつては大變好結果の表はれることが御座いますし、又保姆の爲にもよい指導材料なることが御座います。

### ●唱歌の選擇について

いつも唱歌研究の外に問題となる事は一定の正しい標準の定められて居らない事、現在あまりに多種多様な内容を持つた童謡が氾濫してゐることで御座います。ラヂオ、蓄音機等でいろいろな童謡が耳に入り、こに大人の爲の國民歌謡等非常に興味深く引きつけられてゐる様な時、保育室の唱歌にまで國民歌謡を引き込まなくとも材料はいく